

北秋田市教育委員会
平成27年8月定例教育委員会会議録

1. 召集年月日 平成27年8月27日（木）

2. 召集場所 北秋田市中央公民館 2階 式場

3. 開会及び閉会 開会：午後1時00分 閉会：午後2時30分

4. 出席委員 委員長：永井 高道 委員：佐藤 正俊
 委員：吉田 美樹 委員：小林 真
 委員（教育長）：三澤 仁

5. 欠席委員 なし

6. 出席職員 教育次長：長崎 幸雄 総務課長：松橋 久司
 学校教育課長：遠藤 元博 生涯学習課長：佐藤 要
 スポーツ振興課長：福田 公人
 総務課 主査：佐藤 礼介（書記）

7. 報告事項 **【教育長報告】**
 (1) 7月の学校の状況
 (2) あきたリフレッシュ学園「サマーキャンプ」について
 (3) 平成27年度「子ども議会」について
 (4) ALT辞令交付式について
 (5) 平成27年度「いじめゼロサミット」について
 (6) 全国学力・学習状況調査の公表について
 (7) 教育実習生の受け入れについて
 (8) その他

 【各課長報告】
 ・ 8月の行事報告、9月の行事計画

8. 附議案件 (1) 議案第27号
 北秋田市民ふれあいプラザ条例の制定について

9. 会議録

永井委員長	<p>ただいまから平成27年8月の定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>初めに「署名委員」の指名をさせていただきます。</p> <p>本日の署名委員は、2番の佐藤委員にお願いします。</p> <p>続いて、次第2番「前回委員会の会議録の承認」です。事前に事務局より配付されている会議録の内容に訂正等がある方はおりますか。</p> <p>おりませんね。特に訂正等がないということであれば、会議録については承認とさせていただきます。</p> <p>それでは、次第3番の「諸報告」に入ります。三澤教育長からお願いします。</p>
三澤教育長	<p>34日間の小中学校の夏休みが終わりました。休み中の水の事故、交通事故は1件も報告されておられません。</p> <p>この夏休み中、子ども達は大変よく頑張ったようです。例えば、市内の中学生92名が、市内21の職場で3日間、職業体験を行っております。働くことの大切さ、社会人として大切なことはどういうことか、ということ学んだようです。</p> <p>また、森吉中学校の生徒は、内陸線の駅舎をキレイに掃除するというボランティア活動を行ったようです。</p> <p>合川中学校の生徒はあいにくの雨の中でしたが「まと火」を行いました。非常に素晴らしい、幻想的な景色を見せてくれました。</p> <p>これ以外にも、いろいろと子ども達は意欲的に活動をしていたようです。</p> <p><新聞記事等の紹介について></p> <ul style="list-style-type: none">・伊勢堂岱遺跡「縄文の暮らし伝えて」ジュニアガイドデビュー（8/15 北鹿新聞） <p>8/14～8/16のお盆期間中、国指定史跡「伊勢堂岱遺跡」の特別公開を実施。新たに発足した小中学生のジュニアボランティアガイドが来場者を案内した。</p> <ul style="list-style-type: none">・鷹巣西小の児童ら、統合先の鷹巣小を見学（8/19 北鹿新聞） <p>平成28年度に統合となる鷹巣西小学校の児童と保護者らが8/18、統合先の鷹巣小学校を訪れ、新たな学びの場となる校舎などを見学した。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ防止へ「思いやり」、小中学生16人が「いじめゼロサミット」 (8/26 北鹿新聞) 8/25、北秋田市の「いじめゼロサミット」が開かれた。ネットいじめを大きなテーマに、市内の小中学生が意見を交換。 ・仙台・中1いじめ自殺「息子の死、教訓にならず」両親、無念の思い吐露 (8/26 河北新報) 仙台市立中1年の男子生徒(当時)が昨年秋、いじめを苦しんで自殺した問題で、男子生徒の両親が25日、河北新報の取材に応じた。両親は同日、息子の自殺後も同校でいじめが続いていた事実を知り、「息子の死が教訓になっていない」と無念の思いを吐露した。 <会議資料> 1. 「7月の学校の状況」について。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 児童数・生徒数 <ul style="list-style-type: none"> ・先月比較、小学校：2名減。中学校：1名減。 (2) 事故報告・職員の異動 <ul style="list-style-type: none"> <児童・生徒の事故> <ul style="list-style-type: none"> ・小学3年生。自宅で転倒し、鎖骨骨折。全治8週間、自宅療養。 ・小学5年生。相撲スポ少練習中に転倒し、鎖骨骨折。全治2週間。 <職員の退職> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校校務員が1名8/31付けで退職。 (3) 不登校の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校：2名 ・中学校：16名 (4) 栄光 <ul style="list-style-type: none"> ・全国交通安全子ども自転車全国大会 (8/5：東京ビッグサイト) 【団体】4位：鷹巣南小学校 【個人】7位：鷹巣南小学校(女) ・東北中学校陸上競技大会 (陸上競技) 女子共通1500m：入賞2名 (2名とも鷹巣中学校) ・全国中学校陸上競技大会 女子共通1500m：1名出場 (鷹巣中学校) ・東北学童相撲大会 (8/22) 【団体】準優勝：合川小学校
--	--

	<p>2. 秋田リフレッシュ学園「サマーキャンプ」について (8/4～8/7)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3泊4日の自然体験活動 ・ 秋田大学の学生7名がボランティア指導員として参加 <p>3. 平成27年度「子ども議会」について (8/6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各中学校から2名、各小学校から1名が参加。計23名の子ども議員の参加により開催。 ・ 「市民生活」「観光産業」「教育スポーツ」「健康福祉」の4つのグループに分かれて話し合い、北秋田市長に鋭い質問を投げかけた。 ・ 子ども議員の発言 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 小規模校だと子ども達がやりたいことができないため、どんどん統合を進めてほしい。 <p>4. ALT辞令交付式について (8/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ALT：5名のうち1名が退任。代わりに新たにアメリカ人1名が就任。 <p>5. 平成27年度「いじめゼロサミット」について (8/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年で3回目。各小中学校からの代表者が参加。 ・ 「ネットいじめゼロ宣言」を立ち上げる。 <p>6. 全国学力・学習状況調査の公表について (8/26)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田県は8年連続トップクラス。 <p>7. 教育実習生の受け入れについて (8/31～)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 埼玉共栄大学生7名 ⇒ 合川小学校：5名、前田小学校：2名 全国トップレベルの秋田県の教育に触れることを目的に教育実習受け入れの要請があった。 <p>8. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伊勢堂岱遺跡臨時公開 (8/14～8/16) ⇒ 見学者245名。ボランティアガイド27名。 ・ 北秋田市成人式 (8/15) ⇒ 296名が出席。 <p>報告は以上です。</p>
--	--

永井委員長	はい。ただいまの報告に関して質問等ございませんか。
佐藤委員	<p>はい。成人式について。</p> <p>出席者の代表で挨拶された松橋さんですが、とても良かったです。こういう素晴らしい挨拶は今まで聞いたことがない、というくらい良い挨拶でした。</p> <p>それから、成人式に出席して1つ心配なことがあります。ここ何年かの成人式と違うなと感じたことが、成人者のざわつきです。司会がアナウンスで注意するのですが、その話をしっかりと聞くことができない。周りには来賓の方もいるし、スタッフとして市の職員もいるし、地域の方もいる。出席されている方々から「なんだ？」と思われるような成人式であってはいけないと思います。少々心配だなと感じました。</p>
三澤教育長	私も同じように感じました。ただ、市長や他の方がお話するときは静かになって、しっかりと話を聞いていましたので。その点は他のところの成人式に比べると良いとは思いますがね。
遠藤学校教育課長	<p>はい。今の成人式の件で。</p> <p>私が以前、生涯学習課に所属していた時に、成人式実行委員会にも関わったことがあります。その時は、参加者が暴れたり、「荒れる成人式」が話題になった頃でした。当時の成人式は式典終了後に懇親会もありましたので。北秋田市の成人式で暴れたりさせてはいけないと考え、同じ成人式への出席者でもある実行委員の方から、出席者に対し「騒がないこと」ということを、受付の際に呼びかけを行いました。これが効果があったのではないかなと思います。年配の方が上から「静かにしなさい」と言っても、反発があったりするので。同じ仲間同士で声をかけさせるというのが良いと思います。</p>
永井委員長	<p>市町村によっては、騒いだせいで記念講演の講師の方が怒って帰ってしまうということも過去にありましたので、それに比べると、多少ざわつきはありましたが、全体として考えると、あの年代の青年達としては、それなりに対応しているのでないかなと感じておりました。</p> <p>しかし、前年と比較して悪くなっているということであれば、遠藤学校教育課長のお話のように、事前に呼びかけを行う等の対策も必要かもしれませんね。</p> <p>他にないでしょうか。</p>

	なければ、次第の3番、各課長所管事項の報告に入ります。 最初に松橋総務課長からお願いします。
松橋総務課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/19 学校給食調理員研修（秋田市） <p><行事計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/1 県市町村教育委員会連合会および県都市教育長協議会合同研修会（県生涯学習センター）
永井委員長	続いて遠藤学校教育課長よりお願いします。
遠藤学校教育課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/21 タブレットPC研修会（合川小） ・8/25 きたあきたいじめゼロサミット（中央公民館） <p><行事計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/5 市発明工夫展表彰（中央公民館）
永井委員長	続いて佐藤生涯学習課長よりお願いします。
生涯学習課長	<p><生涯学習係・中央公民館：行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/11 生涯学習交流施設企画運営会議 平成28年4月下旬オープン目標。 ・8/15 北秋田市成人式（文化会館） ・8/21 出前講座「生涯学習交流施設」（元気ワールド） <p><文化係：行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/14～8/16 伊勢堂岱遺跡ジュニアボランティアガイド <p><生涯学習係・中央公民館：行事計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/18～9/19 合川小学校防災キャンプ <p><文化係：行事計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/12 北秋田市縄文まつり（文化会館）
永井委員長	最後に福田スポーツ振興課長からお願いします。
福田スポーツ振興課長	<p><行事報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/17～8/19 県北高校新人陸上競技大会（鷹巣陸上競技場） <p><行事計画></p>

永井委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・9/3～9/6 秋田県高等学校新人陸上競技大会（鷹巣陸上競技場） ・9/13 大北学童新人新人相撲大会 兼 大北中学校新人総体相撲大会（旧合川東小学校体育館） ・9/27 100キロチャレンジマラソン大会（仙北市～北秋田市） <p>はい。各課長から報告がありました。ご意見、ご質問等ございましたら、お願いします。</p>
佐藤委員	<p>遠藤学校教育課長に質問です。</p> <p>タブレットPC研修ですが、資料を見ると「初級」と「中・上級」があるようです。この受講人数はそれぞれどのくらいですか。</p>
遠藤学校教育課長	<p>はい。初級の受講者が28人。中・上級が20人くらいです。初級の内容は、タブレットの基本的な操作の仕方。中・上級は、タブレットPCを授業にどのように活用していくか、という実践的な内容でした。</p>
佐藤委員	<p>正しいインターネットの使い方を子ども達に教えることが非常に大事ななど感じております。私は、あきたりフレッシュ学園の指導員をやらせていただいておりますが、先日、子ども達のやりとりでこんな事がありました。</p> <p>「ライン」というらしいのですが、友人を招待して、特定の友人だけで秘密の会話をしているようなのですが、その会話の内容があまり良くない内容でした。</p> <p>その時に、この「ライン」の仕組みについて説明してもらったのですが、あまり理解できませんでしたが、子ども達がインターネットの中であまり良くない会話のやりとりをしているということはわかりました。</p> <p>話を聞くと、子ども達はパソコンやインターネットの知識についてはどんどん先に進んでいく。しかし、保護者はその子どもを見て見ぬフリをしている。そして、保護者はそんな子どもの状況を「心配だ」という話をしている。</p> <p>そこで、このような教員のパソコン研修という機会に、子ども達のパソコンやインターネットの正しい使い方についても学んでほしいと思います。</p>
遠藤学校教育課長	<p>中学校は、インターネットやスマホによって子ども達がそのような危機にさらされているということは認識しています。そこで、学校は講師</p>

永井委員長	<p>を呼んでスマホやインターネットの使い方に関する研修を保護者も交えて行っています。おそらく小学校でも同じような研修会を行っていると思います。</p> <p>今回の「いじめゼロサミット」においても、あえて「インターネット」に焦点を絞って「ネットいじめゼロ宣言」を話し合いました。これらのツールを「使用禁止」にはできないと思いますので、「いかにして使うか」ということだと思います。インターネットの中で他人を誹謗中傷してはいけないという空気を作っていくことが重要だと思います。</p> <p>ほかにご質問等ございませんか。</p> <p>ないようですので、続いて案件に移ります。</p> <p>議案第27号、北秋田市民ふれあいプラザ条例の制定について。説明をお願いします。</p>
佐藤生涯学習課長	<p><「議案第27号北秋田市民ふれあいプラザ条例の制定について」の説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(仮称)生涯学習交流施設」の正式名称を「北秋田市民ふれあいプラザ」とする。 ・施設の設置に係る条例策定。 ・休館日、開館時間等。 ・使用許可等。 ・使用料及び使用料の減免等を規定。
永井委員長	<p>ただいまの議案説明について、ご質問等ございませんか。</p>
小林委員	<p>はい。この施設の調理実習室を使用する場合の使用料は、ガス代や水道代等を含めてこの金額ですか。</p>
佐藤生涯学習課長	<p>はい。全て含めてこの使用料金です。基本的には、現在の中央公民館使用料の取扱をそのまま対応させております。</p>
小林委員	<p>秋田市のアルヴェという施設を使用する機会があったのですが、マイク1本使う場合も「1本につき何円」という細かい取扱でした。それと比べると大盤振る舞いな気がしますね。</p>
佐藤生涯学習課	<p>この取扱については内部でも協議しましたが、できるだけ市民が利用</p>

長	<p>しやすい料金設定にしたいという主旨から、この取扱としました。</p>
永井委員長	<p>運営の主体が市町村なのか、民間団体等への委託等なのかによって、使用料金の取扱については大きく変わってくると思いますね。</p> <p>ほかに無いでしょうか。意見などもございませんか。</p> <p>それでは、議案第27号、北秋田市民ふれあいプラザ条例の制定については、承認とさせていただきます。</p> <p>続いて、次第5番、その他。(1) 次回の定例教育委員会の開催日について事務局よりお願いします。</p>
佐藤主査	<p>次回の定例教育委員会の開催日について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時：10月1日（木）午後1時から中央公民館にて開催。
永井委員長	<p>それでは次に、(2) その他について、何かございませんか。</p>
佐藤委員	<p>はい。子ども達の夏休みの過ごし方について、私から提案というか要望です。中学生は部活動等で毎日忙しく活動しているようです。小学生については、学童保育・児童クラブを中心に過ごしているようです。</p> <p>私が心配なのは、子ども達が自然体験活動、自然と触れ合う機会が減ってきていることです。学童保育に通っている小学生は、近くの学校のプールには行っているようですが、多くは学童保育の施設内だけで過ごしているわけです。そうではなく、もっと、ここ北秋田市でなければ体験できないような夏休みの活動というものができないものかなと。</p> <p>そこで私の提案として、これまでは小学校で部活動を指導していましたが、現在は大部分がスポ少へ移行となりました。それにより、小学校の教員がいくらか余裕が出てきたのでないかなと思いますので、自然体験活動ができるカリキュラムを組んで実践してもらえないかなと。</p> <p>「毎年実施」や「夏休み期間いっぱい実施」だと、学校の先生の負担が大変なので、例えば、小学生が6年間学校に通う期間のうち、ある学年のときに、夏休みの1日・2日くらい、自然を満喫できるような活動を体験できたらいいなと思っています。</p>
三澤教育長	<p>たしかに、我々が子どもの頃は、子ども同士で川に行き、水遊びなどしましたね。こんなに自然がある環境なのに、全く自然に親しく触れていないというのは寂しいですね。</p>

佐藤委員	<p>このような活動を学校にお願いした場合、学校側が計画して実行して、となると、忙しくて大変だというのはわかるのですが。</p>
遠藤学校教育課長	<p>学校現場の夏休みの過ごし方の指導でも、まず「川で泳いではいけません」ですからね。</p>
佐藤委員	<p>たしかにそれもわかるのですが、事故が無いように大人が近くで見えて、ここは安全だということを確認したうえで行えば、それも可能だと思います。</p>
小林委員	<p>私は以前ボーイスカウトをやっていました。現在この辺のボーイスカウトは活動休止しているのですが、原因は指導者がいなくなってしまうということです。ご存知のとおりボーイスカウトは野外活動が主です。毎週末にキャンプをやっていたのですが、こういった活動は大人になっても役に立ちます。</p> <p>ボーイスカウトではなくても、1日・2日でも、こういう活動はきっと将来役に立つと思いますので、こういうチャンス子ども達に与えてあげられれば、きっと喜ぶと思いますね。</p>
永井委員長	<p>我々の子どもの子育てをしている頃は子供会の活動が盛んでしたので、海へ行くなどの自然体験活動もそれなりにありました。しかし、時代が変わり、段々と「個」を尊重するようになってきてからは、「組織」としての活動が減ってきました。ここが1つの課題だろうと思います。</p> <p>学童保育側も、毎日同じ活動ではなく、いろいろな行事を工夫しながら用意しているようですが、危険にさらしてはいけません。危険な目にあうと「最終的な責任はどこでとるんだ」という論議になります。よって、できるだけそのような状況をつくらないように、相互に意識しあう状態だと思います。</p> <p>ほかに何かございませんか。</p> <p>それでは、これをもちまして、8月の定例教育委員会を閉じたいと思います。</p>

(午後2時30分 閉会)